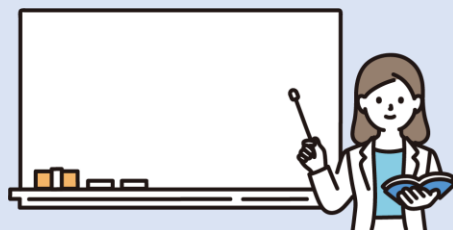


2026年度

高等学校  
生徒・教員のみなさまへ



# 探究学習支援プログラム ガイドブック



*Sagami Women's University*

## 相模女子大学

## 目次

1. 趣旨
2. 「探究学習支援プログラム」の概要
3. ご相談の流れ
4. ご相談にあたっての留意事項
5. お問い合わせ先
6. ご相談から当日までの流れ
7. 学部・学科一覧
8. 過去に実施した「探究学習支援プログラム」(一部抜粋)
9. A・Bプランのご紹介
10. 相談シート

## 1. 趣旨

相模女子大学は、教育・研究に関するノウハウを高等学校の教育現場に還元する取り組みの一環として、高等学校の生徒・教員のみなさまを対象とした「総合的な学習（探究）の時間」への支援を行っております。

本ガイドブックをご確認のうえ、ご相談ください。

## 2. 「探究学習支援プログラム」の概要

プラン内容	A プラン<ライトな探究学習支援> テーマ設定・調べ方をサポートします。
	B プラン<コアな探究学習支援> 調査・資料作成・プレゼンテーションなど、実践的且つ具体的なアドバイスを行います。打ち合わせから完成に至るまで、全工程を包括的にサポートします。

A プラン・B プランに当てはまらないご相談は相模女子大学連携教育推進課までご連絡ください。

## 3. ご相談の流れ

本ガイドブック最終ページの「相談シート」に必要事項をご記入のうえ、授業の目的や計画がわかる資料(任意様式)を添えて、生徒・教員のみなさまいずれの方からより送付いただきますようお願い申し上げます。内容を確認のうえ、2~3 週間程度を目途に実施の可否などについて回答させていただきます。

## 4. ご相談にあたっての留意事項

- ① ご相談内容、ご相談時期によっては回答にお時間を要する場合がございます。
- ② 必要に応じて、電話やメールなどで詳細を確認させていただく場合がございます。実施内容につきましては、可能な限り詳細にご提示いただきますようお願い申し上げます。
- ③ 相談シートのほかに授業の目的や計画がわかる資料(任意様式)もご提出ください。
- ④ ご相談は、生徒及び教員いずれの方からでもお受けいたします。生徒のみなさまからのご相談の場合、相談シートに担当の先生からのチェックが必要となります。ご担当の先生は相談シートに記載漏れがないことをご確認ください。
- ⑤ 生徒のみなさまからご相談をお受けするにあたり、必要に応じて、相談シートにご記入いただいた担任の先生のご連絡先へ、内容の確認をさせていただく場合がございます。
- ⑥ 生徒のみなさまからご相談いただいた際、生徒様ご本人とご担当の先生宛にお受入れの検討結果をお送りいたします。
- ⑦ 本支援の趣旨に基づき、営利目的または研修を目的としたご相談につきましては、受け入れをお断りしております。

## 5. お問い合わせ先

相模女子大学 夢をかなえるセンター 連携教育推進課

Tel:042-813-5038 Fax:042-747-9599

E-mail:renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp

## 6. ご相談から当日までの流れ

### ○ご相談(メール)

(生徒・教員のみなさま⇒相模女子大学)



本ガイドブック最終ページの「相談シート」\*に必要事項をご記入のうえ、授業の目的や計画がわかる資料(任意様式)を添えて、お送りください。

- 送付先:renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp
- 送付いただく資料:相談シート、授業の目的や計画がわかる資料(任意様式)

\*相談シートについては、下記二次元コードより、ページ最下部の探究学習支援「相談シート」からもダウンロード可能です。



### ○実施可否などの回答

(相模女子大学⇒生徒・教員のみなさま)



ご相談から 2~3 週間程度で、メールにて回答させていただきます。

- ※ 検討の結果、お引き受けいたしかねる場合もございますので、あらかじめご了承ください

### ○実施当日までの準備

(相模女子大学⇄生徒・教員のみなさま)



大学と、生徒・教員のみなさまで打ち合わせを行いながら、実施当日までの準備を進めます。

- ※ 必要に応じて、打ち合わせは複数回実施することもあります

**実施当日**

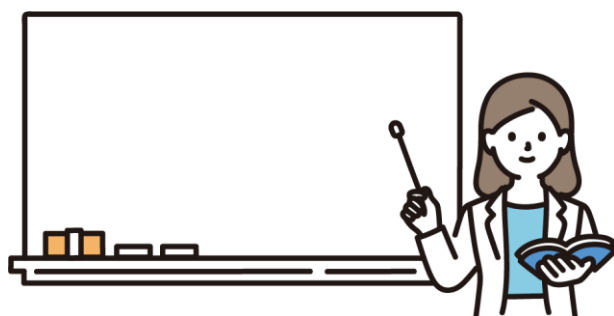
## 7. 学部・学科一覧

学芸学部	日本語日本文学科/ <u>国際コミュニケーション学科</u> / 子ども教育学科/メディア情報学科/生活デザイン学科
人間社会学部	社会マネジメント学科/人間心理学科/ <u>地域クリエーション学科</u>
栄養科学部	健康栄養学科/管理栄養学科

NEW

2026年度に2つの新学科が誕生。  
3学部 10学科に生まれ変わりました。

新設された国際コミュニケーション学科・  
地域クリエーション学科の特設サイトはこちら



できる限りご相談にお応え  
できるよう支援いたします。  
まずはお気軽にご相談ください。

## 8. 過去に実施した「探究学習支援プログラム」(一部抜粋)

過去に本学が実施した探究学習支援プログラムの一部をご紹介します。実施内容のご検討に際し、参考にさせていただきましたら幸いです。

プラン：Aプラン<ライトな探究学習支援>

対応学科：学芸学部 生活デザイン学科

実施内容：「3D技術を用いた建築デザイン」について

実施までの流れ(例)

5月20日ごろ 相談シート提出 [高校→本学]

6月5日ごろ 対応可能教員・日程のお戻し [本学→高校]

6月12日ごろ 直前調整(Zoom情報共有など) [本学→高校]

6月19日ごろ 探究支援実施

6月20日ごろ 事後アンケート協力依頼 [本学→高校]

プラン：Bプラン<コアな探究学習支援>

対応学科：人間社会学部 社会マネジメント学科

実施内容：「フードロスの削減と健康づくり」をテーマに、本学教員が高校を訪問し、捨てられている農作物を活用したスープの商品開発に関する特別授業を実施

実施までの流れ(例)

1月下旬 相談シート提出 [高校→本学]

2月下旬 対応可能教員・日程のお戻し [本学→高校]

高校教員にて探究プログラム参加学生調整

3月中旬 探究プログラム参加学生決定連絡 [高校→本学]

4月中旬 探究支援プログラム開始 (初回:顔合わせ・初回授業)

5月 複数回学習支援・グループワーク実施

6月 成果発表

## 学芸学部 日本語日本文学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
文学・文化 書道 中高教員 日本語 司書	表象文化研究（現代文化の生産・流通・消費） 日本近現代文学（温泉文学／文学における空間・移動）	安藤 史帆	
	近代・現代日本語の語彙語法	梅林 博人	
	図書館情報学（資料分類法/情報資源組織論） アーカイブズ学 記録管理学	金井 喜一郎	
	中国古典文学 （特に蘇軾を中心とする宋代の詩）	加納 留美子	
	中国書法史 中国書画碑帖収蔵史	下田 章平	
	平安時代の和歌文学 平安時代の日記文学	武田 早苗	
	日本語学（特に現代日本語の文法／日本語教育文法） 日本語教育学	永谷 直子	○
	比較文学・比較文化 永井荷風	南 明日香	
	図書館情報学（国際比較図書館学/図書館情報専門職教育）	宮原 志津子	
	日本近現代文学 美学・芸術史/近代作家の知的文化圏 森鷗外/太宰治/内田百閒	山口 徹	
日本古典文学 （特に『古事記』『日本書紀』 『万葉集』などに見られる神話を中心とする）	山田 純		

## 学芸学部 国際コミュニケーション学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
韓国 英語 AI 留学 世界基準の教員養成	英語教育（英語の学習方法、指導方法） 教育方法 批判的思考 国際バカロレア教育 英語教材開発	赤塚 祐哉	○
	TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)	上條 美和子	
	positive psychology, educational psychology, and productivity	ジェイソン・ゴールド	
	移民政策、韓国社会・文化	宣 元錫	
	映像メディア研究 映像芸術・文化論 映像リテラシー・コミュニケーション・ファシリテーション ヴィジュアルデザイン（意味のイノベーション）	堤 龍一郎	○
	言語教育 異文化コミュニケーション 留学	ボーク・ギャリー	
	実務英語 通訳技法 英語教育 国際語としての英語	宮本 節子	
	言語教育 多文化教育 社会教育など	渡辺 幸倫	○

## 学芸学部 子ども教育学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
保育士・教員 少人数制 子どものいるキャンパス	理科教育学 生活科教育学 幼児期の自然科学	池田 仁人	
	図画工作科教育 幼児造形教育に関する研究 石版画・インスタレーションアート作品制作 科学工作の開発	稲田 大祐	
	幼児教育学 保育学	宇田川 久美子	
	音楽教育学 音楽学	岡部 芳広	
	保育学 幼児教育史	織田 望美	
	臨床心理学 教育心理学 発達心理学	荻本 快	
	保育学 幼児教育学	金元 あゆみ	
	保育学 幼児教育学	齋藤 正典	
	体育科教育学 子どもの運動遊び	宗野 文俊	○
	医学 臨床発達心理学 特別支援教育 インクルーシブ保育 音声言語とコミュニケーション 言語発達とその障害の診断及び指導法 発達障害児指導法 幼児期の発達支援と保護者支援 など	東都 ガーボル	
	臨床発達心理学 障害児心理学 子育て支援 応用行動分析	中内 麻美	
社会福祉学（子ども家庭福祉、社会的養護） ソーシャルワーク	中島 健一朗		

## 学芸学部 子ども教育学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
保育士・教員 少人数制 子どものいるキャンパス	国語科教育学 キャリア教育	成家 雅史	○
	特別支援教育 知的障害教育	宮野 雄太	
	数学教育学	柳 健	
	音楽学 音楽教育学	渡邊 佐恵子	

学芸学部 メディア情報学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
ゲーム アニメ マンガ 学芸員 Webデザイン	人間工学 教育工学 情報アクセシビリティ	池下 花恵	
	データベース デジタルライブラリ	今井 さやか	
	マンガ研究 ポピュラー文化研究 表象文化論	岩下 朋世	
	教育工学 メディアコミュニケーション インターネットの心理学	加藤 由樹	
	バーチャルリアリティ (VR) 映像コンテンツ制作	金 相賢	
	マーケティング 流通	久保 康彦	
	地域文化論 表象文化論 フランス文学	坂本 佳子	
	情報工学 画像処理	佐藤 貴子	
	TESOL(Teaching English to Speakers of Other Languages)	ジャクリーン、リーブス	
	メディア・コミュニケーション論 メディア社会論 都市文化研究	塚田 修一	
コミュニケーションデザイン ・空間演出デザイン ・造形デザイン ・ヴィジュアルデザイン	塚本 千晶		

## 学芸学部 生活デザイン学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
インテリア 建築 ファッション ビジュアル	インテリア3:12 建築 ファッション ビジュアル	牛尾 卓巳	
	WEBサイト及びデジタルによる デザイン	門屋 博	
	ファッションデザイン ブランド経営	國時 誠	
	建築学 建築意匠設計 デジタルファブリケーション 地域デザイン	桑原 茂	
	プロダクトデザイン ディスプレイ・空間デザイン ブランディング・グラフィック デザイン インテリアデザイン	甲賀 友子	
	建築意匠	柴田 淳	
	衣生活 被服設計・生産 服飾文化	角田 千枝	
	空間デザイン 地域デザイン まちづくり	遠峯 未来	
	グラフィックデザイン アートディレクション イラストレーション	堀内 恭司	
	プロダクトデザイン ファニチャーデザイン パッケージデザイン インテリアデザイン	柳邊 匡史	

社会マネジメント学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
福祉 ビジネス データ分析 エンターテインメント	映像作品制作 身体表現能力の向上によるプレゼンテーション能力の育成	井坂 聡	○
	映画文化論 経営戦略 マーケティング管理 消費者行動分析	金森 剛	
	商品開発 歴史社会学 大衆文化論 知識人論 地域研究	後藤 美緒	
	憲法 法学的思考	塚林 美弥子	
	多文化理解(国際交流であればアフリカ中心) 地方創生 NPO	土屋キベみ なみ	
	家族社会学 社会調査	中西 泰子	
	プログラミング 情報社会論など	橋場 利幸	
	健康応用科学 健康スポーツ 疫学 地域連携・福祉 学習支援等	肥後 梨恵子	
	高齢者福祉 地域福祉 ソーシャルワーク	松崎 吉之助	○
	広告 ジェンダー 社会学	森 亜由葉	
	消費者行政・消費者法 経済法 国際経済法	山口 由紀子	
	地域福祉 貧困問題 ボランティア 災害支援	横地 厚	○

## 人間社会学部 人間心理学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
カウンセリング ソーシャルワーク 公認心理士 社会福祉士	臨床心理学 ソマティック心理学 仏教心理学	石川 勇一	
	哲学・倫理学 フランス社会思想史	伊東 俊彦	
	障害と社会, 福祉社会学	遠藤 翔馬	
	ポジティブ心理学 トランスパーソナル心理学	尾崎 真奈美	
	障害者福祉 社会福祉	狩野 晴子	
	動物心理学 行動分析学	後藤 和宏	
	環境心理学 感情心理学 心理統計	芝田 征司	
	社会心理学 産業・組織心理学	菅沼 崇	
	福祉心理学 高齢者福祉・心理学	武部 正明	
	障害者障害児心理学 (専門は発達障害) 心理的アセスメント	日戸 由刈	
	心理療法, カウンセリング	橋本 和幸	
	文化人類学 日本民俗学	村松 彰子	
実験心理学 発達認知科学	山本 絵里子		

## 人間社会学部 地域クリエーション学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
観光 地域創生 食と農業 ドローン まちづくり	経営学 ホスピタリティ キャリア開発 サービスマネジメント ビジネスマナー 人材管理	小泉 京美	○
	公衆衛生・栄養学	篠原 暁子	
	大量調理、衛生管理	高橋 孝太	
	観光学 観光産業と社会のつながり ツーリストシップ	羽田 利久	
	調理学、食品加工学	柳内 志織	
	交通・情報通信・動物園の経済学 道中食（駅弁、空弁、機内食、レストラン列車等） ロジスティクス 経済政策	湧口 清隆	○
	経営学 地域および組織活性化 持続可能な観光 ソーシャル・イノベーション	依田 真美	

栄養科学部 健康栄養学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
管理栄養士 栄養教諭一種 行政管理栄養士 食品開発	住居学（特に建築衛生学、環境人間工学） 家庭科教育	榎本 ヒカル	
	生化学（酵素学） 分子生物学 ウイルス学 栄養学（解剖生理学）	奥村 裕司	
	調理学 食品学	片平 理子	
	運動生理学 スポーツ科学	笹田 周作	
	栄養教育 公衆栄養	猿倉 薫子	
	内科学・代謝学（脂質異常症、糖尿病、骨・軟骨代謝） 分子生物学 細胞生物学	嶋田 昌子	
	食品学 食品機能学 人類遺伝学	鶴崎 美徳	
	食品機能学 食品加工学 栄養教育	坂野 麻里子	
	調理科学食品の機能性	福永 祥子	
	給食経営管理 調理科学	本間 祐子	
	臨床栄養学	水上 由紀	
	応用健康科学 応用栄養学	吉田 明日美	

## 栄養科学部 管理栄養学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
管理栄養士 栄養教諭一種 行政管理栄養士 食品開発	臨床栄養学	今井 敦子	
	食品学	大荒田 素子	
	公衆衛生学 疫学	落合 裕隆	
	生化学 分子生物学 分子栄養学	黒岡 尚徳	
	食品衛生学 環境科学 食生態学	黒川 優子	
	公衆栄養学	円谷 由子	
	給食経営管理論	縄田 敬子	
	基礎栄養学 応用栄養学	野田 聖子	
	調理学 調理科学	保瀬 由江	
	臨床栄養学	松永 裕美子	
	給食経営管理論	萬年 遼	
	臨床栄養学 摂食嚥下リハビリテーション 在宅医療	望月 弘彦	
	栄養教育論 食育・食教育	吉岡 有紀子	

## 栄養科学部 管理栄養学科

キーワード	専門分野	氏名	Bプラン 対応可 (詳細別紙)
管理栄養士 栄養教諭一種 行政管理栄養士 食品開発	口腔科学 応用栄養学	吉野 陽子	

2026年度 相模女子大学 探究学習支援ご案内 【Bプラン】

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	実施形式						
学芸学部 日本語日本文学科	永谷 直子	<input type="checkbox"/> 日本語教育学 <input type="checkbox"/> 日本語学	【高等部生のみ】現在、日本語を母語としない児童・生徒（外国につながる児童・生徒）が増えています。外国につながる児童・生徒を知ることは、日本社会を知る機会、自身の日本語を見直す機会になります。日本語の支援の側面から、外国につながる児童・生徒を知るという探究学習に関し、支援が可能です。本学は神奈川県立高校、NPO団体が運営するCEMLAスクールに協力しており、大学生がボランティアとして参加しています。探究学習の一環としてCEMLAスクールの見学も可能です（ただし、学習者を調査対象とすることはNPO団体から認められていません）。	【通年】※ 要相談 ※時期と時間をご相談ください 【夏休み】 要相談 出張講義やCEMLA見学のサポートなどをおこないます。						
		卒業論文テーマ	<input type="checkbox"/> やさしい日本語と子どもに向けた日本語の違いについて <input type="checkbox"/> 初級日本語教科書における会話の分析 <input type="checkbox"/> 災害時のラジオ放送における「やさしい日本語」とは <input type="checkbox"/> スタジオジブリ作品のキャラクター名における音象徴 <input type="checkbox"/> 現代で使用される「あざとい」の用法について <input type="checkbox"/> 映画ポスターにおけるキャッチコピー	内容の例 <table border="1"> <tr> <td>オリエンテーション</td> <td>調査</td> <td>意見交換</td> <td>報告資料</td> <td>発表</td> <td>その他</td> </tr> </table>	オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他
			オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他		
要望に応じて調整										

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	実施形式						
学芸学部 国際コミュニケーション学科	赤塚 祐哉	<input type="checkbox"/> 国際バカロレア教育 <input type="checkbox"/> 批判的思考の育成 <input type="checkbox"/> 英語科教育（指導）	担当教員は中学（2年間）、高校（18年間）での英語教員を経験を有し、国際バカロレア（IB）校での指導経験をもっています。専門分野は「問いにより駆動する授業」を核とした教育方法です。主に批判的思考を育成する英語授業の設計及び教材開発を研究の対象としています。そのため、問いによって物事の本質に迫ろうとする学びの実現につながる授業方法の開発支援が可能です。基本的には、高等学校の先生方とは共同研究という形態をとり、理論と実践の往還を意識した授業設計をご一緒したいと考えています。	【7月末まで】※ 月・火・金 【夏休み】 要相談 【9月下旬以降】※ 月・水・金 ※時期と時間をご相談ください 出張講義も本学での講義も可能です。高校の先生方との共同研究（学会・研究会での発表、共著論文）も可能です。						
		卒業論文テーマ	<input type="checkbox"/> 国際バカロレア教育とリーダーシップ育成の関連性に関する研究 <input type="checkbox"/> 国際バカロレア教育プログラムにおける英語授業の内実に関する研究 <input type="checkbox"/> クリティカルシンキングを育成する高校英語の授業	内容の例 <table border="1"> <tr> <td>オリエンテーション</td> <td>調査</td> <td>意見交換</td> <td>報告資料</td> <td>発表</td> <td>その他</td> </tr> </table>	オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他
			オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他		
○	○			○ 共同研究						

2026年度 相模女子大学 探究学習支援ご案内 【Bプラン】

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	実施形式																
学芸学部 国際コミュニケーション学科	堤 龍一郎	<input type="checkbox"/> 映像コミュニケーション <input type="checkbox"/> ファシリテーション <input type="checkbox"/> 発想と課題解決	今回はミツバチを通じて、環境、資源管理、健康、食といった社会課題を理解し、それらを地域社会や観光、共生とつなげて考えます。 そして、伝えたいメッセージを物語として編み上げるために、イメージを可視化させたストーリーテリングの手法を身につけることを目指します。暗黙の前提を問い直し、多角度からものの見方を考えて、伝え方を探究します。	【通年】※ 水・木 18:00以降 ※時期と時間をご相談ください。 【夏休み】 要相談  本学にて高次学習型のワークショップ形式をおこないます。構成は、導入（趣旨説明とアイスブレイク）、知る活動（情報収集と共有）、創る活動（個人またはグループでの物語制作）、まとめ（作品の発表と鑑賞、経験の振り返り）となります。																
		卒業論文テーマ	<input type="checkbox"/> 情報に意味を持たせて構造化するグラフィックレコーディング <input type="checkbox"/> 場と発想を活性化させるグラフィックファシリテーションの作法 <input type="checkbox"/> 意味をイノベーションするための映像読解モデル <input type="checkbox"/> ChatGPTを用いたストレスを緩和するポジティブリフレーミング	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">内容の例</th> </tr> <tr> <th>オリエンテーション</th> <th>調査</th> <th>意見交換</th> <th>報告資料</th> <th>発表</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内容の例						オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他	○	○	○	○
内容の例																				
オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他															
○	○	○	○	○																

2026年度 相模女子大学 探究学習支援ご案内 【Bプラン】

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	実施形式																
学芸学部 国際コミュニケーション学科	渡辺 幸倫	<input type="checkbox"/> 多文化社会論 <input type="checkbox"/> 言語教育  など	日本は多様な背景を持つ人々の暮らす多文化社会です。日本における人々の「多様性」にはどのようなものがあるのか、それらの人々が快適に暮らす「社会」はどうあるべきなのかを考えるお手伝いをします。	【7月末まで】※ 火・水・木・金 【夏休み】 要相談 【9月下旬以降】※ 火・水・金 ※時期と時間をご相談ください。  講義は出張可能です(またはZoom)。「多文化社会としての日本について」の講義です。相談・アドバイスのつきまちは、知りたいことがある程度明確になっていることが前提となります。どのような資料があり、どのような調査があり得るのかなどのアドバイスをします。すべてZoomも可です。時間は1時間を想定しています。																
		卒業論文テーマ	<input type="checkbox"/> 横浜市立〇〇図書館の使い案内の3言語訳(英語、韓国語、中国語)の作成 <input type="checkbox"/> ビーガンレストランのオンラインマップの作成	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">内容の例</th> </tr> <tr> <th>オリエンテーション</th> <th>調査</th> <th>意見交換</th> <th>報告資料</th> <th>発表</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	内容の例						オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他	○		○	
内容の例																				
オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他															
○		○			○															

2026年度 相模女子大学 探究学習支援ご案内 【Bプラン】

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	実施形式																
学芸学部 子ども教育学科	宗野 文俊	<input type="checkbox"/> 体育科教育学 <input type="checkbox"/> 子どもの運動遊び	近年、子どもの体力や運動能力の低下が問題視されています。これらのことは、いったい何が問題となっているのでしょうか。運動やスポーツ、体育など身体運動に関して、特に子どもを対象にさまざまな観点からとらえてみたいと考えています。	<b>【7月下旬まで】</b> 要相談 <b>【9月下旬以降】</b> 要相談 <b>【長期休暇中の対応の可否】</b> 要相談  高校での出張授業、本学での講義、Zoomなどでのオンライン講義、メールでの対応などは可能です。調査や実習などは、事前にご相談ください。																
		<b>卒業論文テーマ</b>	<input type="checkbox"/> 幼児の遊びの生成過程について <input type="checkbox"/> 体育が苦手な子どもへの指導について <input type="checkbox"/> 幼児期におけるダンスの取り組みに関する研究 <input type="checkbox"/> なぜ、子どもの体力低下は問題なのか	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">内容の例</th> </tr> <tr> <th>オリエンテーション</th> <th>調査</th> <th>意見交換</th> <th>報告資料</th> <th>発表</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内容の例						オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他	○	○	○	○
内容の例																				
オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他															
○	○	○	○	○																

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	実施形式																
学芸学部 子ども教育学科	成家 雅史	<input type="checkbox"/> 言葉（国語、書くこと） <input type="checkbox"/> 子ども <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 発達 <input type="checkbox"/> 学び <input type="checkbox"/> 自己	専門は、国語科教育学と小学校教員養成です。国語科教育においても、特に書くことが専門です。また、それぞれの分野を関連させた、例えば、言葉と発達であったり、子どもと教育などもテーマとして支援することができます。現在は、書くことにおいてキャリア教育との接合を視野に入れた「自己語り」や「自己物語」を研究しています。そこで、自己というものも支援の分野に入れていきます。	<b>【7月末まで】</b> 要相談 <b>【夏休み】</b> 要相談 <b>【9月下旬以降】</b> ※ 水・木・金すべて午後 ※時間ご相談ください  出張講義も本学での講義も可。調査は対象によりますが、文献であれば、本学の図書館を利用してもらおうと思います。																
		<b>卒業論文テーマ</b>	<input type="checkbox"/> 児童が互いを認め合える学級づくりの検討ー現役教師たちへのインタビューからー <input type="checkbox"/> 英語活動における絵本を活用した取り組みー小学校3年生を対象にした読み聞かせを通してー	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">内容の例</th> </tr> <tr> <th>オリエンテーション</th> <th>調査</th> <th>意見交換</th> <th>報告資料</th> <th>発表</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内容の例						オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他	○	○	○	○
内容の例																				
オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他															
○	○	○	○	○																

2026年度 相模女子大学 探究学習支援ご案内 【Bプラン】

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	実施形式																
人間社会学部 社会マネジメント学科	井坂 聡	<input type="checkbox"/> 映像制作 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション	地域や身の回りにある課題解決のために、動画CMを制作したり、フィールドワークや聞き取りを行って、パワーポイントなどの資料を作成し、人の心に届く発表をおこなうスキル向上の支援をいたします。	<p>【7月末まで】 火（午前）、水</p> <p>【夏休み】 8月10日まで</p> <p>【9月下旬以降】 月（16:30以降）、水、土（午前）</p> <p>高校での出張講義と校外実習を組み合わせるの実施を考えています。</p> <p>課題やテーマ設定は生徒のみなさんで行っていただき、そこに適宜アドバイスをしていくという進め方を考えています。</p> <p>受け身ではなく、積極的に行動する姿勢を求めます。</p>																
		卒業論文テーマ	<input type="checkbox"/> 『マーガレットTV』 <input type="checkbox"/> 『音楽番組 歌ってポコアポコ』 <input type="checkbox"/> 『THE GRADUATION MOVIE』 <input type="checkbox"/> 『相女大陸』 <input type="checkbox"/> 『ブラックスクール』 <input type="checkbox"/> 『MBTIはんこ社会』 （全て共同制作の映像作品）	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">内容の例</th> </tr> <tr> <th>オリエンテーション</th> <th>調査</th> <th>意見交換</th> <th>報告資料</th> <th>発表</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td align="center">○</td> <td align="center">○</td> <td align="center">○</td> <td align="center">○</td> <td align="center">○</td> <td align="center">○</td> </tr> </tbody> </table>	内容の例						オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他	○	○	○	○
内容の例																				
オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他															
○	○	○	○	○	○															

2026年度 相模女子大学 探究学習支援ご案内 【Bプラン】

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	施形式																
人間社会学部 社会マネジメント学科	松崎 吉之助	<input type="checkbox"/> 高齢者福祉 <input type="checkbox"/> 地域福祉	日本は超高齢社会です。高齢者の方が直面している課題とはなにか（身体のことだけではなく、人との関わりや、生きがいなどいろいろ考えられます）、超高齢社会で私たちにできることは何かを考えることを一緒に考えたいと思います。	【7月末まで】 火（午前） 【夏休み】 要相談 【9月下旬以降】 月（午前） 出張講義、本学での講義も可能です。地域での調査の同行についても対応できます（実施場所による）。																
		卒業論文テーマ		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">内容の例</th> </tr> <tr> <th>オリエンテーション</th> <th>調査</th> <th>意見交換</th> <th>報告資料</th> <th>発表</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内容の例						オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他	○	○	○	○
内容の例																				
オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他															
○	○	○	○	○																

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	施形式																
人間社会学部 社会マネジメント学科	横地 厚	<input type="checkbox"/> 社会的孤立 <input type="checkbox"/> 児童の権利 <input type="checkbox"/> 地域福祉ボランティア	人や社会とのつながり、貧困、児童の権利など、地域における福祉課題について探求します。高校生の皆さんから具体的なテーマをご提示いただき、アドバイスをしながら進めます。 本探求学習には、大学生も一緒に参加させていただく場合がございます。	【7月末まで】 月・水（午後） 【夏休み】 要相談 【9月下旬以降】 火（午後） 本学での講義と校外実習を組み合わせる方式を考えております。																
		卒業論文テーマ	【実践研究】 ・オレンジリボン運動（児童虐待防止）の広報啓発 ・障害者の就労と商品開発 ・東日本大震災復興支援 ※2026年度よりゼミナールを担当するため卒論はございません。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">内容の例</th> </tr> <tr> <th>オリエンテーション</th> <th>調査</th> <th>意見交換</th> <th>報告資料</th> <th>発表</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内容の例						オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他	○	○	○	○
内容の例																				
オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他															
○	○	○	○	○																

2026年度 相模女子大学 探究学習支援ご案内 【Bプラン】

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	実施形式																
人間社会学部 地域クリエーション学科	小泉 京美	<input type="checkbox"/> 経営学 <input type="checkbox"/> 観光学 <input type="checkbox"/> キャリア開発	国家資格キャリアコンサルタントとしての講義・相談を通じた進路意識の形成支援、航空業界での実務経験を活かしたホスピタリティやサービスに関する実践的授業の提供、さらにビジネスコンテスト指導経験に基づく商品開発・課題解決型学習（PBL）への助言を行い、生徒の探究を社会と接続した実践的な学びをお手伝いします。	<b>【7月末まで】</b> 水（13:00～18:20） <b>【夏休み】</b> 要相談 <b>【9月下旬以降】</b> 火（8:50～12:20）  高校での出張講義ならびオンラインで実施																
		卒業論文テーマ	ビジネスコンテスト、観光コンテスト等で多くの学生が受賞 <input type="checkbox"/> 大学の惜し活消費に関する研究－ライブ・グッズ・SNS三軸からの考察 <input type="checkbox"/> 生成AIの無感情性は恋愛相談における「共感機能」として成立するのか <input type="checkbox"/> タイ人学生の日本食に関する価値－異文化理解の視点から	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">内容の例</th> </tr> <tr> <th>オリエンテーション</th> <th>調査</th> <th>意見交換</th> <th>報告資料</th> <th>発表</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内容の例						オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他				
内容の例																				
オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他															

学科	教員	専門分野	探究学習支援の内容など	実施形式																
人間社会学部 地域クリエーション学科	湧口 清隆	<input type="checkbox"/> 経済政策（交通、情報通信、観光、動物園・水族館、地域活性化、特産品開発など）	地域の課題を発見し、解決方法を見つけるためのプロジェクトや、修学旅行に向けた事前事後学習（沖縄県うるま市・勝連漁協と連携した生モズク体験プランを作成中）などを講演や発表会コメント方式で支援したり、調査・実習支援方式で生徒さんたちと一緒に計画づくりに協力します。	<b>【7月末まで】</b> 火（午前）、水（午前）、金（終日） <b>【夏休み】</b> 要相談 <b>【9月下旬以降】</b> 月（午前）、水（午前）、金（終日）  出張講義も本学での講義も可能です。インタビュー受入れのほか、一緒に調査や実習もできます。																
		卒業論文テーマ	<input type="checkbox"/> 「地域ブランド」のつくり方 <input type="checkbox"/> 現代社会に即した市民農園の考察 <input type="checkbox"/> ゲストハウスは空き家解消の切り札になるのか <input type="checkbox"/> 成功するまちづくり戦略に関する研究	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">内容の例</th> </tr> <tr> <th>オリエンテーション</th> <th>調査</th> <th>意見交換</th> <th>報告資料</th> <th>発表</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	内容の例						オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他	○	○	○	○
内容の例																				
オリエンテーション	調査	意見交換	報告資料	発表	その他															
○	○	○	○	○	○															

本シートに必要な事項をご記入のうえ、授業の目的や計画、依頼事項がわかる資料（任意様式）を添えて、生徒・教員のみなさまいづれの方からより送付いただきますようお願い申し上げます。  
内容を確認のうえ、2～3週間程度を目途に実施の可否などについて回答させていただきます。

\*相談シートについては、右記二次元コードより、ページ最下部の探究学習支援「相談シート」からもダウンロード可能です。



## ■基本情報

生徒  教員 (どちらかに✓をお付けください。) \*下記の青字部分は記入例です。 申込日 年 月 日

学校名			科・コース	
			相談者学年	年
相談者名	フリガナ		担任の先生のご連絡先 ※相談者が生徒の場合記載必須	
	氏名		氏名	
	電話番号		電話番号	
	E-mail		E-mail	
個人orグループ	<input type="checkbox"/> 個人でのご相談 <input type="checkbox"/> グループでのご相談 (計 名)		相談者が生徒の場合、お手数ですが担任の先生は事前の確認をお願いいたします。 <small>確認済み</small> <input type="checkbox"/>	

## ■ご希望プラン・ご相談内容

相談者が生徒のみなさまの場合、シートの必要事項をご記入の上、必ず太枠に担任の先生のご連絡先をご記入ください。

プラン	A <ライトな探究学習支援>テーマ設定・調べ方をサポートします。			
希望学科				
希望教員	第1希望		第2希望	
教員選定理由	例：●●のHPで■■の記事を拝見し、▲▲について興味を持ったため。 <small>参考にしたURLや記事等がございましたら、そちらもご記入ください。</small>			
実施想定時間	分程度			
実施日	日付	開始時間	～	終了時間
	例 2026年5月1日(金)	13:00	～	17:00
	第1希望		～	
	第2希望		～	
開催形態	実施場所		貴校実施の場合	
<small>(対面orオンラインorどちらでも)</small>	<small>(貴校or本学orオンライン)</small>		車での訪問	
授業概要	例：「総合的な探究の時間」の一環として、専門機関や専門的な知識をお持ちの方へのインタビューを計画しています。 <small>授業目的や計画、依頼事項がわかる資料がある場合、本シートと併せてご提出ください。</small>			
研究テーマ	例：「地域の商店街の活性化における高校生のかかわり方の可能性について」			
研究テーマの詳細や設定した理由・背景など	例：地元の商店街を歩くと、以前よりも閉店している店が増えていることに気が付きました。地域の魅力を守るために自分たち高校生でもできることがあると考えました。高校生がまちづくりに携わることで生まれる地域にとってのメリットや実現可能性を調べたいと考えています。			
希望教員にサポートして欲しいこと	例：地域創生を専門とする〇〇先生から地域資源発掘のためのアプローチを教えてくださいと考えています。このほか、先生が携わった高校生がまちづくりに関わり、地域が活性化した事例についてインタビューをさせていただきたいと考えています。インタビューは主に5問程度を想定しており、訪問日の5日前までには質問項目をお送りいたします。 <small>インタビューを検討されている場合、実施日より前に質問項目をお送りいただけますと幸いです。</small>			
備考欄				

## ■本学からのご連絡事項

アンケートについて	プログラム実施後に、生徒のみなさま・教員の方を対象としたアンケートを実施させていただきます。 なお、アンケートにおける個人情報の記載は任意とさせていただきます。アンケートへのご協力が難しい方はその旨ご連絡ください。
写真撮影について	本学ホームページなどの広報媒体用及び大学内部資料用として、当日の様子を撮影させていただきます。 なお、撮影に際しては、個人が特定されることのないよう、十分配慮いたします。写真撮影へのご協力が難しい方はその旨ご連絡ください。
ご相談・お問い合わせ先	相模女子大学 連携教育推進課 〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1 Tel : 042-813-5038 Fax : 042-747-9599 E-mail : renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp

本シートに必要な事項をご記入のうえ、授業の目的や計画、依頼事項がわかる資料（任意様式）を添えて、生徒・教員のみなさまいずれの方からより送付いただきますようお願い申し上げます。  
内容を確認のうえ、2～3週間程度を目途に実施の可否などについて回答させていただきます。

\*相談シートについては、右記二次元コードより、ページ最下部の探究学習支援「相談シート」からもダウンロード可能です。



## ■基本情報

<input type="checkbox"/> 生徒 <input type="checkbox"/> 教員	(どちらかに✓をお付けください。) *下記の青字部分は記入例です。		申込日	年	月	日
学校名			科・コース			
			相談者学年	※相談者が生徒のみなさまの場合		年
相談者名	フリガナ		担任の先生のご連絡先 ※相談者が生徒の場合記載必須			
	氏名		氏名			
	電話番号		電話番号			
	E-mail		E-mail			
個人orグループ	<input type="checkbox"/> 個人でのご相談 <input type="checkbox"/> グループでのご相談 (計 名)		相談者が生徒の場合、お手数ですが担任の先生は事前の確認をお願いいたします。			確認済み チェック <input type="checkbox"/>

## ■ご希望プラン・ご相談内容

相談者が生徒のみなさまの場合、シートの必要事項をご記入の上、必ず太枠に担任の先生のご連絡先をご記入ください。

プラン	B	<コアな探究学習支援>調査・資料作成・プレゼンテーションなど、実践的且つ具体的なアドバイスを行います。打ち合わせから完成に至るまで、全工程を包括的にサポートします。				
希望学科						
希望教員	第1希望	第2希望				
	Bプラン対応可能教員の詳細は「探究支援プログラムガイドブック」P18～P24をご覧ください。					
教員選定理由	例：●●のHPで■■の記事を拝見し、▲▲について興味を持ったため。 <small>参考にしたURLや記事等がございましたら、そちらもご記入ください。</small>					
実施想定時間	分程度					
実施日		日付	開始時間	～	終了時間	
	例	2026年5月1日(金)	13:00	～	17:00	
	第1希望			～		
	第2希望			～		
第3希望				～		
開催形態	(対面orオンラインorどちらでも)	実施場所	(貴校or本学orオンライン)	貴校実施の場合 車での訪問		
授業概要	例：「総合的な探究の時間」の一環として、専門機関や専門的な知識をお持ちの方へのインタビューを計画しています。 <small>授業目的や計画、依頼事項がわかる資料がある場合、本シートと併せてご提出ください。</small>					
研究テーマ	例：「地域の商店街の活性化における高校生のかかわり方の可能性について」					
研究テーマの詳細や設定した理由・背景など	例：地元の商店街を歩くと、以前よりも閉店している店が増えていることに気が付きました。地域の魅力を守るために自分たち高校生でもできることがあると考えました。高校生がまちづくりに携わることで生まれる地域にとってのメリットや実現可能性を調べたいと考えています。					
希望教員にサポートして欲しいこと	例：地域創生を専門とする〇〇先生から地域資源発掘のためのアプローチを教えていただきたいと考えています。このほか、先生が携わった高校生がまちづくりに関わり、地域が活性化した事例についてインタビューをさせていただきたいと考えています。インタビューは主に5問程度を想定しており、訪問日の5日前までには質問項目をお送りいたします。 <small>インタビューを検討されている場合、実施日より前に質問項目をお送りいただけますと幸いです。</small>					
備考欄						

## ■本学からのご連絡事項

アンケートについて	プログラム実施後に、生徒のみなさま・教員の方を対象としたアンケートを実施させていただきます。 なお、アンケートにおける個人情報の記載は任意とさせていただきます。アンケートへのご協力が難しい方はその旨ご連絡ください。
写真撮影について	本学ホームページなどの広報媒体用及び大学内部資料用として、当日の様子を撮影させていただきます。 なお、撮影に際しては、個人が特定されることのないよう、十分配慮いたします。写真撮影へのご協力が難しい方はその旨ご連絡ください。
ご相談・お問い合わせ先	相模女子大学 連携教育推進課 〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1 Tel : 042-813-5038 Fax : 042-747-9599 E-mail : renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp

## アクセス



ぜひこの機会に、本探究学習支援プログラムをご活用いただき、生徒のみなさまの学習にお役立ていただけますと幸いです。ご不明点やご相談がございましたら、どうぞお気軽にお申し付けください。

### 夢をかなえるセンター 特設サイト

夢をかなえるセンターで行う社会貢献活動や国際教育について、情報を発信しています。



### 【お問い合わせ先】

相模女子大学

夢をかなえるセンター 連携教育推進課  
〒252-0383

神奈川県相模原市南区文京2-1-1

Tel : 042-813-5038 Fax : 042-747-9599

E-mail : renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp

